

日本インターンシップ学会九州支部 第33回研究会 高校生を対象とした職業統合的学習(WIL)

日本インターンシップ学会九州支部は、これまでの研究会を通じて産・官・学から多くの方々にご参加いただき、インターンシップに関する課題認識や今後の方向性について有意義な議論・情報交換を行って参りました。

第33回研究会は、実践型研究会として高校での職業統合的学習(Work Integrated Learning)に関するテーマでの研究会です。会員・非会員どなたでも参加できます。皆様のご参加をお待ちしております。

日本インターンシップ学会 九州支部長 眞鍋 和博(北九州市立大学 教授)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 開催概要 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

- 日時 : 2024年12月2日(月) 18:30~20:30 (受付開始18:00~)
- 会場 : 久留米大学福岡サテライトキャンパス(福岡市中央区天神1-4-2 エルガーラオフィス6F)
<https://www.kurume-u.ac.jp/access/> ※オンライン(Zoom)でのライブ配信あり

- 企画趣旨 : 今回の研究会は、インターンシップ研究のすそ野を拡大する機会として「高校」に焦点を当てます。まずは株式会社マイナビが企画運営している高校生向けの探究学習の取組み報告です。高校生が地元企業の力を借りながら課題解決に挑戦する取組みは企業、生徒の双方に何をもたらしているのか。また大学生の就職支援を主な生業とする企業がなぜ今高校生のキャリア教育に乗り出しているのかは注目すべき点だと考えます。もう一つは高等学校、とりわけ専門高校におけるインターンシップです。福岡市立博多工業高等学校において長きにわたり実施してきた職業体験学習の事例を取り上げます。インターンシップの研究や実践に対して新たな視点を得られることを期待します。

- プログラム(予定)
- | | | |
|-------------|--|---------------------------------------|
| 18:30~18:40 | 開会挨拶・趣旨説明 | 司会・進行 坂田 美和子 会員(九州インターンシップ推進協議会 事務局長) |
| 18:40~19:10 | 報告① 産学連携による探求学習の実践事例
(仮題)「地元企業の課題解決に高校生が挑む共創活動『locus』の取組み」
土山 勇 氏(株式会社マイナビ 福岡支社副支社長) | 副支部長 古賀 正博 会員(九州インターンシップ推進協議会 専務理事) |
| 19:20~19:50 | 報告② 高校の実践事例
(仮題)「博多工業高等学校におけるインターンシップ25年の取組み」
岡本 信弘 会員(福岡市立博多工業高等学校) | |
| 19:50~20:00 | ディスカサント | 吉本 圭一 会員(滋慶医療科学大学教授/日本インターンシップ学会会長) |
| 20:00~20:20 | 総括討論 | |
| 20:20~20:30 | 閉会挨拶 | 支部長 眞鍋 和博 会員(北九州市立大学 教授) |

- 参加費 : 無料(非会員も無料)
- 定員 : 会場(対面)参加 40名
- 申込方法 : Google フォーム(URL または QR コード) から事前にお申し込みください。
参加申込フォーム : <https://forms.gle/xfShnprkKzWHScnV6>
- 申込締切 : 2024年11月30日(土)
- 問合せ先 : 日本インターンシップ学会九州支部事務局 e-mail jsikyushujimu@gmail.com

